

令和3年度研究科入学者選抜試験（第1次募集）出題意図
《医学系研究科 看護学専攻 博士前期課程》

〔専門領域問題〕

看護管理学コース

アドミッション・ポリシーに掲げた「専攻する分野の基礎知識を有していること、明確な問題意識を持ち、主体的に学習と研究に取り組める自律した人であること」を確認することを目的として、『看護師の倫理教育』をテーマにした問題を作成した。

問1は、臨床現場における看護師の倫理に関する体験・認識に関する種々の情報から、客観的事実を読み取る力を確認するための問題である。

問2は、テーマに対する受験者の看護管理における問題意識について、データの分析を踏まえた論理的な思考力を問う問題である。

地域・在宅看護学コース

問1は、地域・在宅看護学領域を専攻することを希望する学生が、地域看護において注目されている地域包括ケアシステムづくりに必要な概念である「ソーシャル・キャピタル」について理解できているかを確認することを意図して出題した。

問2は、「ソーシャル・キャピタル」という言葉の意味に留まらず、ソーシャルキャピタルの醸成を目的とした保健師活動の具体的な活動や施策化に関するイメージを持つことが出来ているかを確認することを意図して出題した。

母子看護学コース

子どもに関わる看護職としての、子どもの権利とその擁護に関する基礎的知識と問題意識を問うことを意図した。併せて、自らの考えを論理的に説明する力を確認することを意図した。

高齢者看護学コース

高齢者の主体性を尊重するための具体的な看護実践のありようと専門職としての問題意識を問うとともに、論理的思考力と説明力をはかることを意図した。

助産学コース

助産学を学ぶにあたり、看護学に関しての基本的な知識とアセスメント力の確認を主とした問題を作成した。問1は妊娠、分娩後の母親の生理的な身体変化と新生児の胎外生活への適応に関する基礎的な知識とアセスメント力、問2は基本的な知識として感染症の問題とした。

〔英語〕

医療・看護学分野の英文を読み、英文法を理解した正確な読解力と大意を把握する能力など看護学専攻大学院生として必要な英語力と基礎的学力の程度を確認することを意図として出題した。

解答例

問1 ロックダウンの出口戦略に関する強固な根拠がない場合、私たちは、国家計画の策定に情報を提供することを目的として、学校を再開するために世界中で採用されている選択肢の範囲を検討します。

問2 若者が家庭に SARS-CoV-2 を持ち込み、家族に感染させる感染源になっていること

問3 彼らは教育を逃しているだけでなく、生涯にわたる潜在的な影響を受けています。恵まれない背景の子供は、無料の学校給食の欠如、家庭内暴力、そして昼間の世話の責任のために親が働けなくなった結果として生じる貧困によって飢えのリスクが高まっています。

問4 高速インターネット環境の整備、遠隔授業を受けるためのデバイスの整備、COVID-19 に対する監視機構の確立が完成されていない現状があるから。

問5 1) × 2) × 3) ○ 4) ○ 5) ○

令和3年度研究科入学者選抜試験（第2次募集）出題意図
《医学系研究科 看護学専攻 博士前期課程》

〔専門領域問題〕

看護管理学コース

アドミッション・ポリシーに掲げた「専攻する分野の基礎知識を有していること、明確な問題意識を持ち、主体的に学習と研究に取り組める自律した人であること」を確認することを目的として、『新人看護師の社会人基礎力』をテーマにした問題を作成した。

問1は、新人看護師の社会人基礎力の実態と実践能力との関係に関する情報から、客観的事実を読み取る力を確認するための問題である。

問2は、テーマに対する受験者の看護管理における問題意識について、データの分析を踏まえた論理的な思考力を問う問題である。

地域・在宅看護学コース

問1は、地域・在宅看護学領域を専攻することを希望する学生が、地域看護において注目されている地域包括ケアシステムづくりに必要な概念である「ソーシャル・キャピタル」について理解できているかを確認することを意図して出題した。

問2は、「ソーシャル・キャピタル」という言葉の意味に留まらず、ソーシャルキャピタルの醸成を目的とした保健師活動の具体的な活動や事業化に関するイメージを持つことが出来ているかを確認することを意図して出題した。

母子看護学コース

新生児集中治療室における家族中心のケアの看護実践のありようと、母子に関わる看護職としての問題意識を問うことを意図した。併せて、自らの考えを論理的に説明する力を確認することを意図した。

〔英語〕

医療・看護学分野の英文を読み、英文法を理解した正確な読解力と大意を把握する能力など看護学専攻大学院生として必要な英語力と基礎的学力の程度を確認することを意図として出題した。

解答例

問1 不規則な学校の開校と遠隔教育への相応の依存に伴い、圧力が高まっている。多くの母親は、仕事を続けるか、子どもたちが教育を続けられるようにするかを選択せざるを得ないと感じている。

問2 仕事を続けるか子どもの教育のためにやめるかの選択

問3 子どもの発達がうまくいかなかったとき、心理的安定のために母親がその責任を負うこと

問4 今日、女性が教育システムの欠陥がある中で矯正教育の責任を負い、子どものニーズだけでなく親のニーズを考慮した実行可能な解決策を開発することは予想できることです。

問5 1) ○ 2) ○ 3) × 4) × 5) ○